

解体工事を施工する元請業者・自主施工者の皆様へ

建設リサイクル法の届出・通知に加え、工事完了後に

「建設資材廃棄物の引渡完了報告」が必要です!!

神戸市では、建築物などの解体時に発生する建設資材廃棄物等の適正な処理を推進するために、「神戸市廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する条例」第18条の11に基づき、建築物等の解体工事の元請業者または自主施工者は、市長および解体工事の注文者への「建設資材廃棄物の産業廃棄物処分業者への引渡し完了報告」が義務付けられています。

報告の対象	<p>建設リサイクル法対象建設工事のうち、下記解体を含む工事</p> <p>◎建築物の解体工事 工事部分の床面積の合計80㎡以上 (構造耐力上主要な部分の全部または一部を取り壊す工事)</p> <p>◎建築物以外の工作物等の解体(*)を含む工事 請負代金の額500万円以上(税込) (*)その機能の全て又は一部を完全に失う解体</p>
報告する人	<p>報告対象解体工事の <u>元請業者</u> または <u>自主施工者</u></p>
報告の内容	<p>① 報告書(市条例様式): 2部(正・副) (HPでダウンロード可) (※電子申請の場合は申請フォームに入力)</p> <p>② マニフェストB2票(写し): 1部(正) (白黒コピー可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解体工事から発生するすべての建設資材廃棄物が対象。 ・処理施設へ引渡したことが分かるマニフェスト(積替保管の場合は、B4票等)。 ・各廃棄物について、運搬先の処理施設別、廃棄物の受領日順に並べてください。 ・民間工事でマニフェストの枚数が多いものは、数量集計表の添付をお願いします。 <p>※電子マニフェストの場合は、受渡確認票と一覧表を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受渡確認票は、運搬終了の通知を受けた画面を出力したもの。 ・一覧表は、電子マニフェストシステムからcsv出力して利用可。 <p>③ 【公共工事の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・搬出車両記録表(各廃棄物について運搬先の処理施設別に数量の集計を記載): 1部(正) ・再生資源利用【促進】実施書: 1部(正)
報告書宛名	<p>神戸市長 および 解体工事注文者の両方 (自主施工者は 神戸市長 のみ)</p>
報告期限	<p>工事で発生したすべての建設資材廃棄物について、産業廃棄物処分業者への引渡しが完了してから(最後の廃棄物を引き渡してから)15日以内。</p> <p>※期限内に報告が難しい場合は、マニフェストが返送され次第、速やかに報告してください</p>
提出方法	<p>① 神戸市電子申請: e-KOBE (下記URLを参照)</p> <p>② 郵送 (※報告書副本返送のため、切手を貼った返信用封筒を同封) ③ 窓口持参 (※要事前予約)</p>
提出先 ・ 問合せ先	<p>神戸市 環境局 環境保全課 (建設リサイクル担当)</p> <p>〒651-0086 神戸市中央区磯上通7-1-5 三宮プラザEAST 2階</p> <p>TEL: (078) 595-6180 (平日9時~12時、13時~17時) ※要事前予約</p>



神戸市電子申請: e-KOBEによる届出(令和4年4月より開始)

e-KOBE: 建設資材廃棄物の引渡完了報告(民間工事)(※代理申請者による電子申請は不可)

<https://lgpos.task-asp.net/cu/281000/ea/residents/procedures/apply/acd62a03-030a-4aaf-a540-eac9f5d51d2e/start>

(※公共工事の電子申請フォームは別途あります。)



引渡完了報告 HP

報告添付資料：マニフェスト（写し）：1部について

- ・紙マニフェストの場合は、B2票（積替保管の場合は、B4票等）の写し。
- ・各廃棄物について、運搬先の処理施設別、廃棄物の受領日順に並べてください。
- ・民間工事でマニフェストの枚数が多いものは、数量集計表の添付をお願いします。

様式第12号の7（第20条の8関係）

《記入上の注意》

建設資材廃棄物引渡完了報告書

※電子申請の場合は申請フォームに入力

令和〇年 〇月 〇日

神戸市長

あて

注文者

〇〇 〇〇様

報告書提出日を記入

※郵送の場合は窓口到着日となります。

・注文者の組織名や氏名を記入

報告者 住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

〇〇県〇〇市〇〇区〇〇×丁目×番×号

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

株式会社〇〇 代表取締役 △△ △△

電話（078）××× - ×××× 番

- ・報告者は、解体工事の建設資材廃棄物の排出事業者（元請業者・自主施工者）
- ・代表者の役職名、氏名を忘れずに

解体工事の名称	〇〇邸解体工事
解体工事の場所	〇〇区〇〇通×丁目×番×号
解体した建築物等の構造	木造2階建 ←建設リサイクル法届出書の別表で届け出た構造
解体工事の対象床面積	〇〇〇. 〇 m ²
解体工事の請負代金	¥×,×××,×××円
引渡完了年月日	令和△年 △月 △日 ←廃棄物を処分業者に最後に引き渡した日
建設資材廃棄物の処理費用	運搬費¥□□□,□□□円 処分費¥△△△,△△△円 合計¥〇〇〇,〇〇〇円

建設資材廃棄物の種類	1 木くず	搬出先事業場の名称	□□株式会社 □□センター
		搬出先事業場の所在地	〇〇市〇〇区〇〇町×丁目×番×号
		引渡数量	×,×××kg
	2 コンクリート がら	搬出先事業場の名称	株式会社▽▽ ▲▲処分場
		搬出先事業場の所在地	〇〇市〇〇区〇〇町〇〇××××番地
		引渡数量	××. ××トン
	3 混合 (管理型を含む)	搬出先事業場の名称	株式会社▽▽ ▲▲処分場
		搬出先事業場の所在地	〇〇市〇〇区〇〇町〇〇××××番地
		引渡数量	××. ××トン
	4 混合 (安定型のみ)	搬出先事業場の名称	有限会社〇〇〇
		搬出先事業場の所在地	〇〇市〇〇区〇〇町〇〇××××番地
		引渡数量	××. ××m ³
	5	搬出先事業場の名称	・処分業者の処理施設の名称、所在地を記入 (契約書の本社、事務所ではありません)
		搬出先事業場の所在地	
		引渡数量	
	搬出先事業場の名称		
	搬出先事業場の所在地		
	引渡数量		

・建設資材廃棄物について報告

・「産業廃棄物の種類」の「品目名」を記入

・事業系一般廃棄物、有価物、土砂は書かない

解体工事の対象床面積の項には、建築物の解体工事の場合において、当該解体工事に係る部分の床面積を記入してください。